

NSG

GROUP

NSG グループ

2014年3月期第1四半期決算報告

(2013年4月1日～6月30日)

日本板硝子株式会社
2013年8月1日

(ブランクページ)

2014年3月期第1四半期決算報告

(2013年4月1日～2013年6月30日)



アジェンダ

要点

決算概要

事業状況

まとめ

要点：2013年4月-6月



- コスト削減を反映し前年比で利益改善
- 市場状況は概ね安定
- コスト削減施策は計画通り進捗
- 利益改善に引き続き注力

2014年3月期第1四半期決算報告

(2013年4月1日～2013年6月30日)



アジェンダ

要点

決算概要

事業状況

まとめ

連結損益計算書



(億円)	14年3月期 4月-6月期	13年3月期 4月-6月期	前年比
売上高	1,507	1,312	15%**
無形資産償却と個別開示項目前営業利益	41	6	
償却費*	(21)	(17)	
個別開示項目前営業利益(損失)	20	(11)	
個別開示項目	(24)	(74)	
営業損失	(4)	(85)	
金融費用(純額)	(50)	(36)	
持分法による投資利益	0	(1)	
税引前損失	(54)	(122)	
当期損失	(69)	(110)	
親会社の所有者に帰属する当期損失	(71)	(111)	
EBITDA	121	79	53%

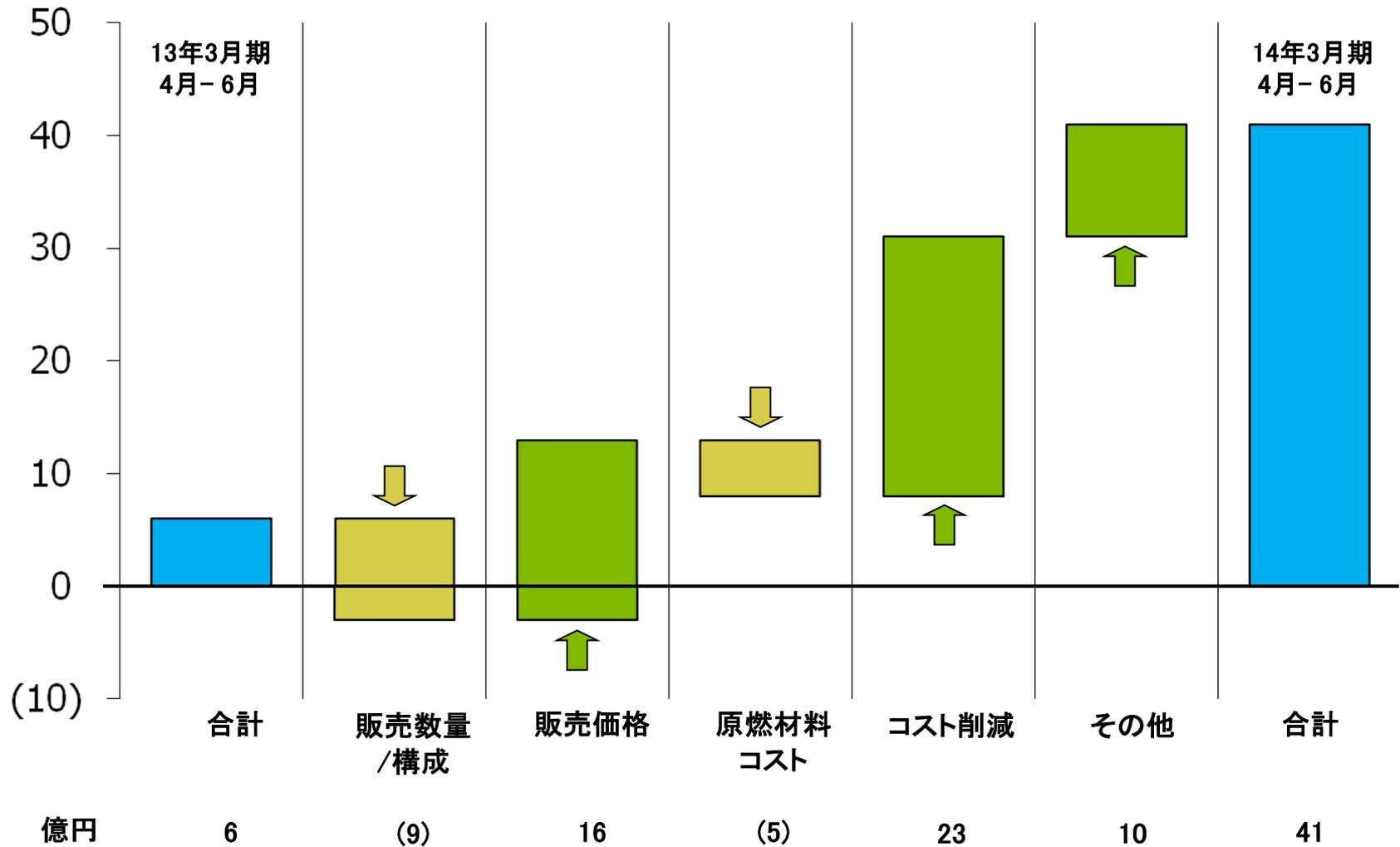
*ピルキントン買収に伴って発生した無形資産の償却

**為替変動を除くと-1%

市場状況は概ね安定

個別開示項目前営業利益差異分析

(無形資産償却前)



コスト削減を反映し前年比で利益改善

連結キャッシュフロー



	14年3月期 4月-6月期 (億円)
当期損失	(69)
減価償却費	102
運転資本の増減	(49)
法人所得税支払額	(8)
その他	(41)
営業活動によるキャッシュフロー	(65)
固定資産の取得	(41)
その他	20
投資活動によるキャッシュフロー	(21)
フリーキャッシュフロー	(86)

主要財務指標 (KPI)



	<u>2013年6月末</u>	<u>2013年3月末</u>
ネット借入(億円)	3,780	3,608
ネット借入/EBITDA	9.1x	9.6x
ネット借入/純資産比率	2.3	2.3
	<u>2014年3月期 第1四半期</u>	<u>2013年3月期 第1四半期</u>
EBITDA/インタレスト・カバレッジ	2.9x	2.9x
営業利益率*	2.7%	0.5%

*ピルキントン無形資産償却と個別開示項目前営業利益

2014年3月期第1四半期決算報告

(2013年4月1日～2013年6月30日)



アジェンダ

要点

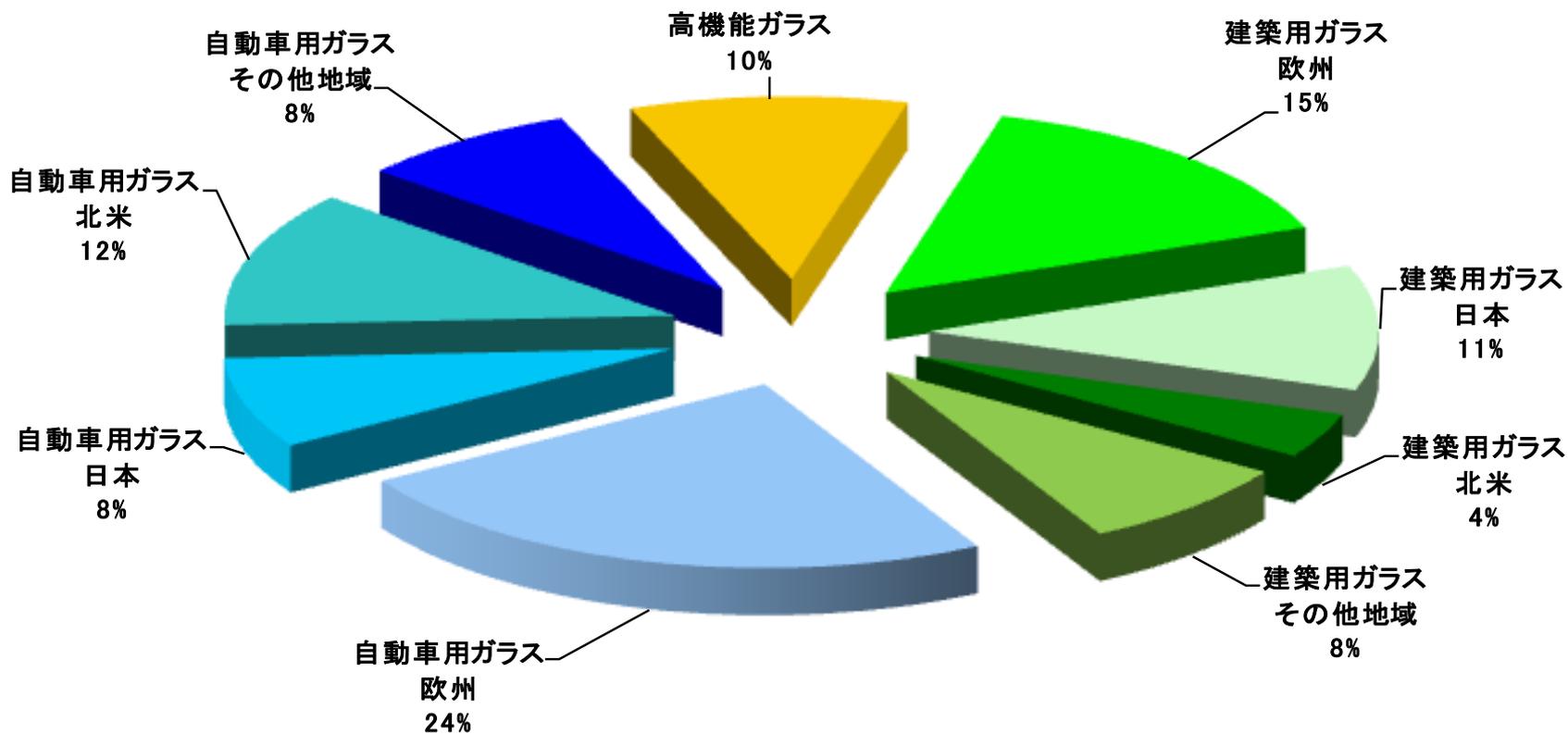
決算概要

事業状況

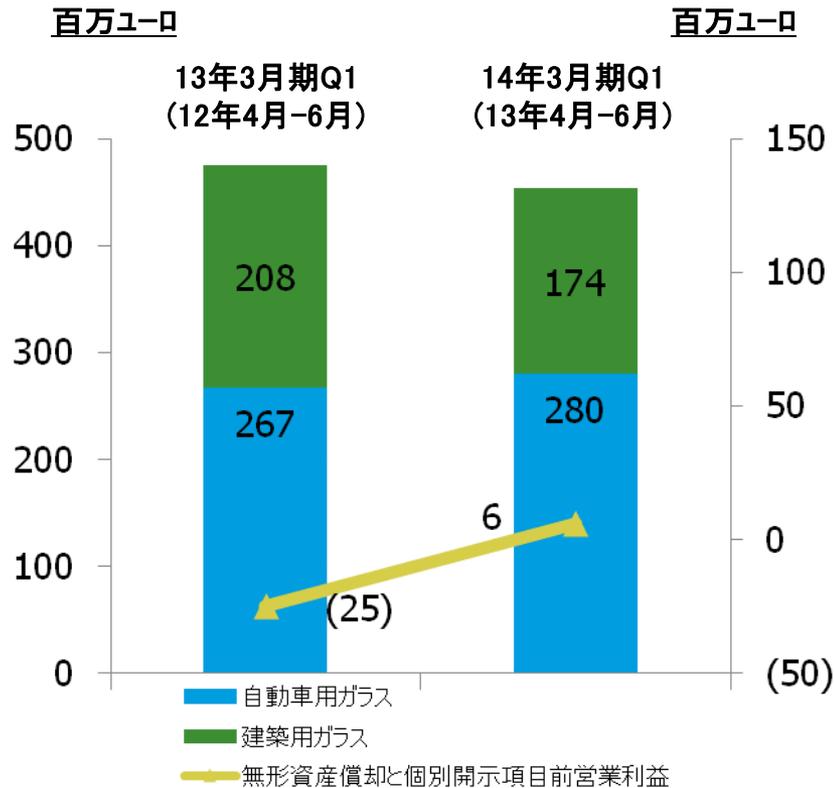
まとめ

事業別売上高

1,507億円



2014年3月期
(4月-6月)

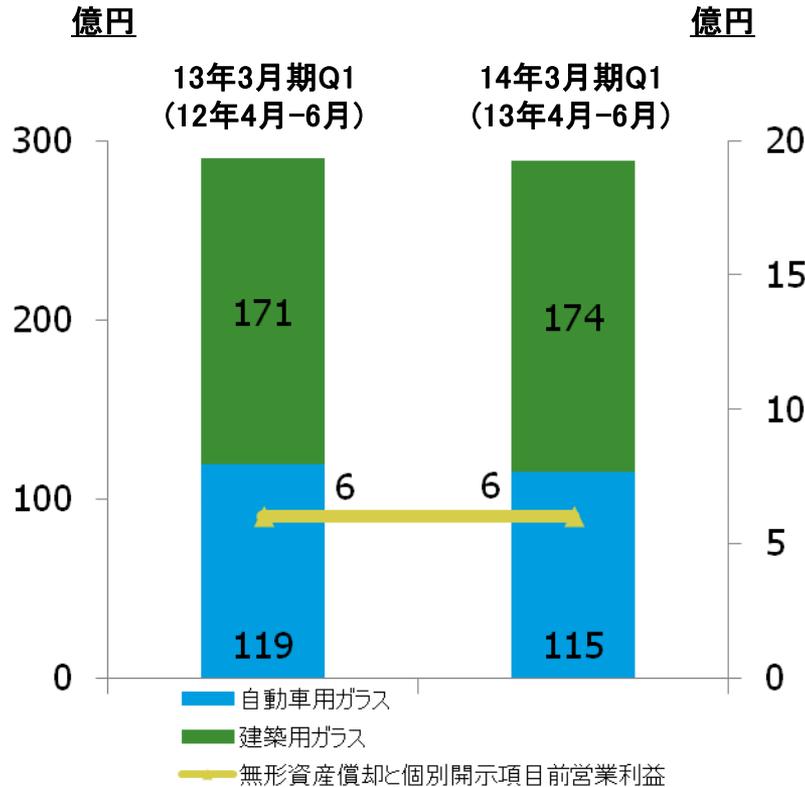


建築用ガラス事業

- 数量が大幅に減少
- 当四半期中は価格安定
- リストラ施策により利益改善

自動車用ガラス事業

- 新車(OE)用ガラスの数量は増
- 補修(AGR)用ガラスは堅調
- リストラ施策により利益改善

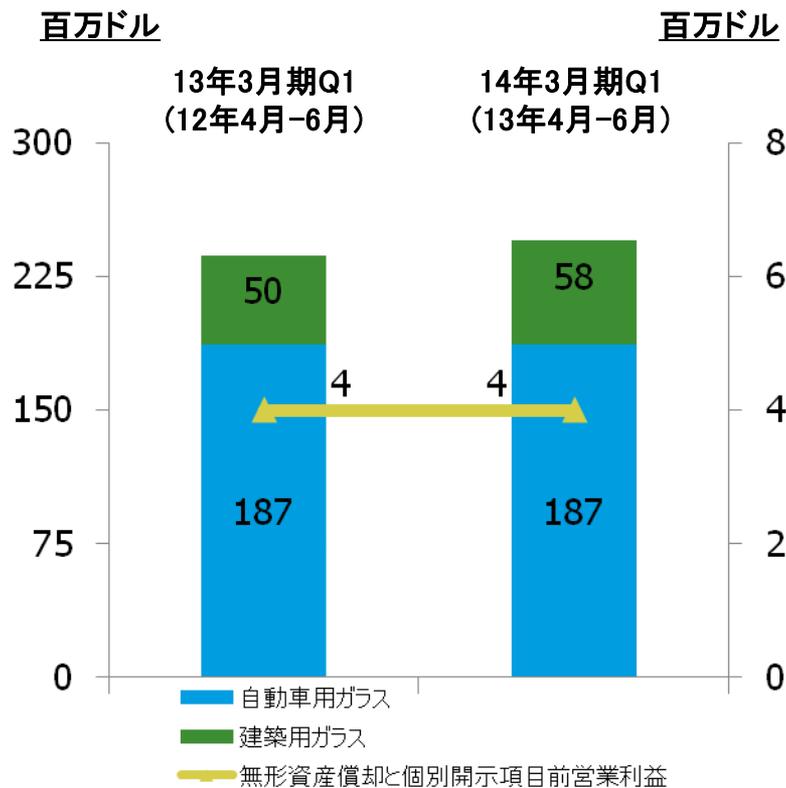


建築用ガラス事業

- 国内市場は改善しており、今後の利益改善を見込む
- 低稼働により利益押し下げ

自動車用ガラス事業

- 円安が完成車輸出を後押し
- コスト削減により利益改善



建築用ガラス事業

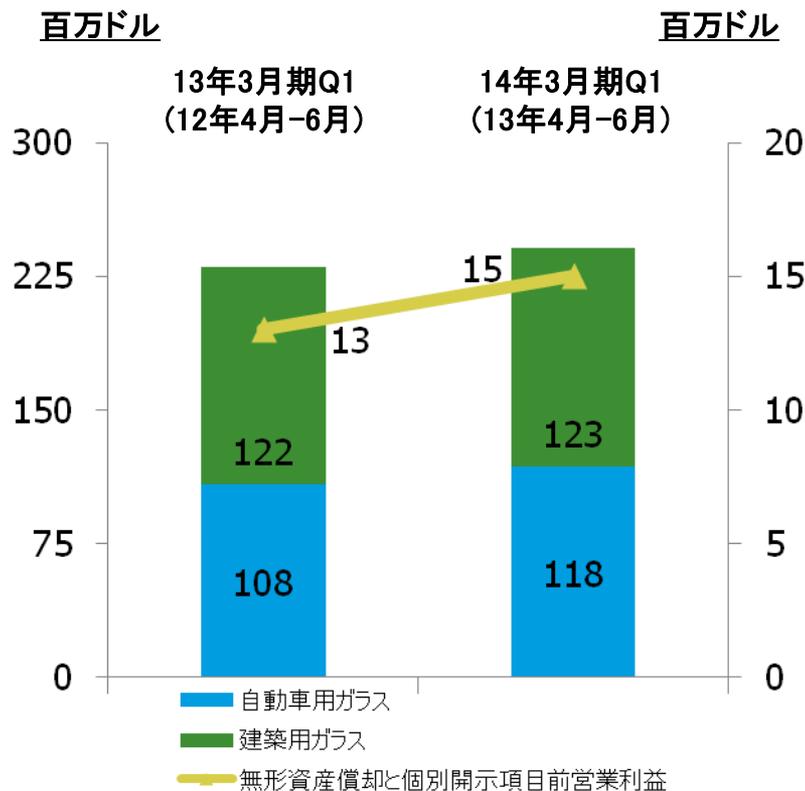
- 国内需要は改善
- 安定的な価格水準

自動車用ガラス事業

- 新車市場は改善継続
- 新車(OE)用ガラスの収益性は依然として低調
- 補修(AGR)用ガラスの業績は前年並み

その他地域

2013年3月期第1四半期との比較



建築用ガラス事業

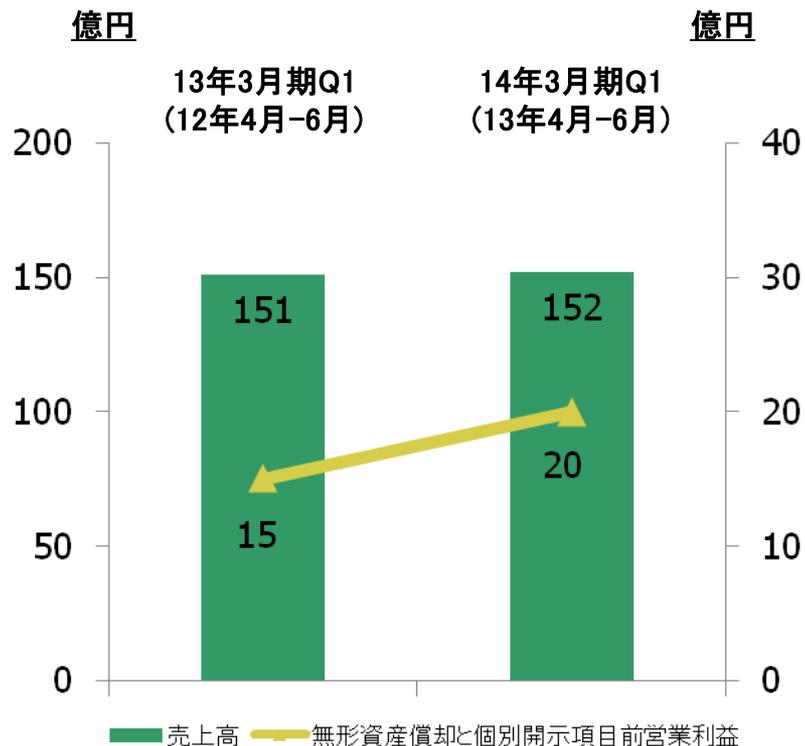
- 南米および東南アジアの市場状況は改善

自動車用ガラス事業

- 新車(OE)用ガラス市場は需要成長

高機能ガラス事業

2013年3月期第1四半期との比較



高機能ガラス事業

- ディスプレイおよびスマートフォン向け薄板ガラスは依然堅調、一方でその他の用途向けは軟化
- エンジンタイミングベルト用ガラスコードは需要改善
- オフィス向けプリンター需要は改善
- コスト改善を反映し収益性改善

億円	<u>13年3月期</u> <u>4月-6月期</u>	<u>14年3月期</u> <u>4月-6月期</u>
持分法による投資利益	(1.0)	0.2

持分法適用会社

- セブラセは需要増により収益改善
- 前年同期実績はFMCワイオミングを含む
- コロンビアでの開業前費用により一部利益を相殺

2014年3月期第1四半期決算報告

(2013年4月1日～2013年6月30日)



アジェンダ

要点

決算概要

事業状況

まとめ

- コスト削減を反映し前年比で利益改善
- 市場状況は概ね安定
- コスト削減施策は計画通り進捗
- 利益改善に引き続き注力
- **2014年3月期通期業績見通しを維持**

当資料の業績見通しは、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があります。その要因の主なものとしては、主要市場（欧州、日本、北米、アジア等）の経済環境及び製品需給の変動、為替相場の変動等があります。

日本板硝子株式会社

補足資料

事業部門別・地域別売上高

(2013年4月1日～2013年6月30日)



(億円)	日本	欧州	北米	その他地域	合計
建築用ガラス	174	224	57	121	576
自動車用ガラス	115	360	185	117	777
高機能ガラス	79	20	3	50	152
その他	2	0	0	0	2
合計	370	604	245	288	1,507

償却前 営業利益*

(2013年4月1日～2013年6月30日)



(億円)	建築用ガラス	自動車用ガラス	高機能ガラス	その他	合計
営業利益*	3	29	20	(11)	41

(億円)	日本	欧州	北米	その他地域	合計
営業利益*	10	10	3	18	41

*: 無形資産償却と個別開示項目前営業利益

為替レート



	2013年3期 4月-6月	2014年3月期 4月-6月	2014年3月期 前提
期中平均為替レート:			
円/英ポンド	127	152	150
円/ユーロ	103	129	130
円/米ドル	80	99	100
期末為替レート:			
円/英ポンド	125	151	
円/ユーロ	101	129	
円/米ドル	80	99	

NSG

GROUP